

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月10日

計画の名称	八尾市公共下水道整備事業（その2）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	八尾市											
計画の目標	下水道は、市民生活環境の維持向上と安全性の確保を使命とした社会資本であり、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資することを目的とし、効率的効果的な事業を推進することにより、下水道の計画的な整備を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,567	A	4,567	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	八尾市における下水道整備人口普及率を、平成27年度当初の91.3%から平成31年度末で98.5%に増加させる。 八尾市における下水道整備人口普及率（%） 下水道整備人口普及率（%）= 下水道整備人口（人） / 総人口（269,631人）	91%	96%	99%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	管渠(汚水)	新設	寝屋川南部流域関連公共下水道整備事業(分流汚水)	下水道管渠(分流汚水)L=30.2km	八尾市						4,562	-	
	A07-002	下水道	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	下水道施設計画策定	施設計画策定	八尾市							5	-
												小計						4,567	
											合計						4,567		

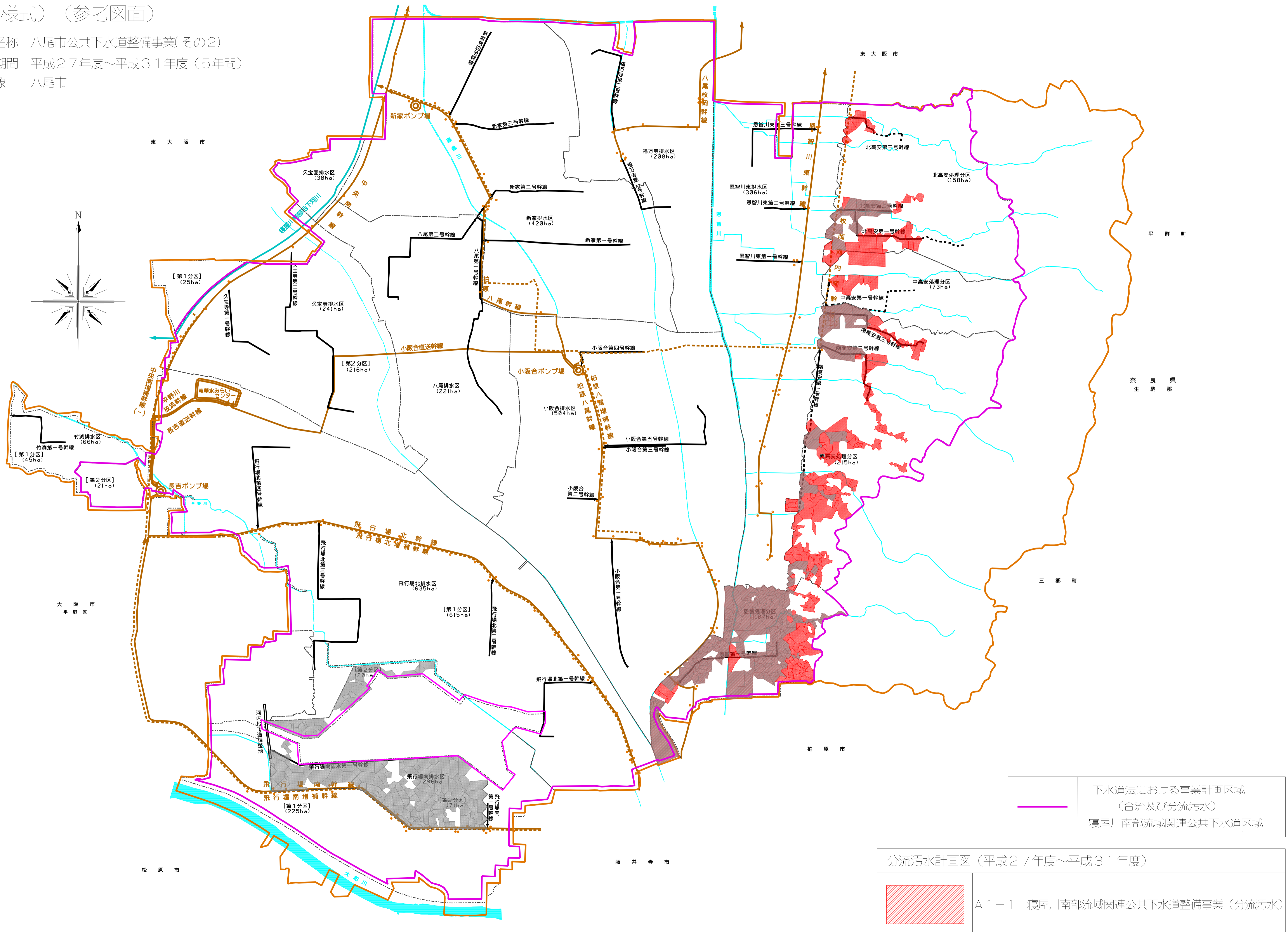
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は下水道整備人口普及率であり、客観的に算定される数値であることから、八尾市により達成状況を検証し評価を行った。	令和3年3月
	公表の方法 八尾市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備人口普及率が平成27年度当初実績値 91.3% から 令和元年度末最終実績値 94.6% に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
東部山麓地域の市街化区域を中心に下水道整備を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	八尾市における下水道整備人口普及率（％）	
	最終目標値	99%
	最終実績値	95%

(参考様式) (参考図面)

計画の名称 八尾市公共下水道整備事業(その2)
 計画の期間 平成27年度～平成31年度(5年間)
 交付対象 八尾市



分流汚水計画図(平成27年度～平成31年度)

A1-1 寝屋川南部流域関連公共下水道整備事業(分流汚水)